指導者のための情報紙
URL» http://www.saitama-sports.or.jp/junior_club/
スポーツともだち仲間たち No.52
発行：公益財団法人埼玉県スポーツ協会 埼玉県スポーツ少年団　〒362-0031 上尾市東町 3-1679　スポーツ総合センター

回覧 指導者・母集団
この情報紙は各単位団へ3部配布しています。指導者・母集団に回覧しましょう。

東日本大震災復興祈念スポーツ交流事業

「やってみよう！」

白岡市　根岸花奈

今年の８月９～11日の３日間にわたり、東日本大震災復興祈念スポーツ交流事業が上尾市のスポーツ総合センターで行われました。今年度は、福島県と埼玉県の子どもたちが合わせて約130名、運営スタッフとしてリーダーが10名参加しました。

今年のテーマ「やってみよう！」には、失敗を恐れず新しいことに挑戦していこうという意味が込められています。また、リーダーと参加者が一丸となり一つの行事を自分たちで作り上げていこうという想いも込められています。

１日目には、レクリエーションで緊張を解した後、班ごとに２日目の館内オリエンテーリングの為の工作をしました。初めは、不安げで静かな様子でしたが、共同作業でものを作ることで子どもたち同士のコミュニケーションが自然と増えていきました。

２日目は、館内オリエンテーリングをしたり、さいたま水上公園に行ったり、夜には花火をしたりしました。それぞれ新しくできた友達を誘い、一緒に遊ぶことで、次々に交流の輪が広がっていく様子がうかがえました。この短い時間で、想像を超えるほど打ち解け合い、親しくなっている子どもたちのパワーに感心すると共に「人が人を繋いでいく」とはまさにこのことだと思いました。

３日目の交流会では、チーム対抗をメインとしたレクリエーションを行いました。子どもたちが団結して、互いに応援したり励まし合ったりしている様子を見て、仲間意識を感じました。その後の思い出作りでは、この行事での思い出を『あいうえお作文』にして班ごとに発表しました。子どもたちからのサプライズで、リーダーと出会えた喜びや感謝の気持ちを伝える場面もあり、感動のあまり思わず涙してしまうリーダーもいました。子どもたちだけではなく、リーダーとも絆を築くことができていたということに気づき、胸が熱くなりました。

この行事で、何度も踊ったレクダンスの曲の歌詞には「やりたかったことやってみよう　失敗も思い出」という一節があります。運営をする中で、楽しい時だけではなく、自分の未熟さを痛感し落ち込んだ時もありました。しかし、どんな失敗も挑戦したからこそ経験することができたのだと思います。新しいことに挑戦することの大切さ、失敗しても挫けずに改善策を探すことの大切さを学びました。この行事で学んだことや経験を糧に、今度もリーダー活動に精進していきたいと思います。

スポーツくじ toto BIG
本紙はスポーツ振興くじ助成金を受けて作成しています。

第50回関東ブロック スポーツ少年大会

令和元年８月23日（金）～ 25日（日）２泊３日で千葉県立鴨川青年の家にて関東ブロックスポーツ少年大会が行われました。

関東７県の団員と指導者合わせ55名の参加者で行われ、とても良い交流の場であり、多くの団員が笑顔あふれる時間を過ごせていました。

参加者を通じ今後も多くの団員・指導者が交流していける場が広がりスポーツ少年団活動の活性化につながることを期待します。

大会参加者感想【白岡市：小林　唯】

目の前に広大な海が広がる宿泊施設では、指導者とリーダーの方々が笑顔で温かく迎え入れてくれ、いよいよ始まった関東ブロックスポーツ少年大会に、期待で胸がいっぱいになりました。初めの自己紹介では少し緊張もありましたが、小学生の明るさと班付きリーダーの優しさに触れ、そんなものはすぐにどこかへ行ってしまいました。それから、翌日のカッター研修時に使用する班の目印となる旗作りをしました。私たちは宝箱のデザインにすることに決め、班全員の名前で波を表したり、沢山の工夫をして素敵な旗が出来ました。そんなことをしているうちにあっという間に１日目が終わりました。

２日目、心待ちにしたカッター研修。カッターの紹介や乗り方の説明を受け、いざ海へ繰り出します。全員が指定の位置につき、一漕ぎ目。全く進みませんでした。というより、進めませんでした。２人で１本の櫂（オール）を扱いますが、息が合いません。そしてさらに、合わない櫂が12本もあるのです。進むはずがありません。艇長さんもみかねて「頑張れ！頑張れ！」と声援。私たちも「ソーレ！」と呼吸を合わせて力一杯櫂をこぎました。すると「ヤッター！」カッターは風を切り海の上をすべるように進んで行きました。みんなが気持ちを一つにすることで進むカッターは達成感があり班の団結力も高まりました。３日目のレクリエーションでも、班で力を合わせてしっぽとり、関所破りなどで楽しい時間を過ごすことができました。旗作りの時になじめなかった子ともみんなが打ち解け、最後には別れを惜しみました。

たった２泊３日の大会ではありましたが、私は本当に沢山のことを得ることができました。様々な活動を通して県も学年も超えた友情を育み、自身のリーダー活動を改めて見つめ直すとても有意義な時間でした。周りのリーダーやスタッフ、指導者に支えられて私たちが活動できているということ、仲間に支えられて今の私があるということ。これからも周りの人や環境に感謝して活動していきたいです。

▲　カッター研修の前の様子

▲　班の旗づくりの様子

第38回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会

■期　　日　令和元年７月26日(金)～ 28日(日)
■会　　場　群馬県高崎市他

【軟式野球】
参加団：大宮パワーズスポーツ少年団(さいたま市)
結　果：１回戦　埼玉県　６－７　千葉県
Aブロック交流戦　埼玉県　７－８　栃木県

【バレーボール】
参加団：宮原ジュニアバレーボールスポーツ少年団(さいたま市)
結　果：１日目　埼玉県　２－０　神奈川県
埼玉県　２－０　群馬県Ａ
※グループ１位。よって２日目は１位リーグ
２日目　埼玉県　０－２　東京都
埼玉県　２－０　茨城県
※１位リーグ　２位

【ミニバスケットボール男子】
参加団：朝霞台ユニオンズスポーツ少年団(朝霞市)
結　果：１日目　埼玉県　41－42　神奈川県
埼玉県　44－49　東京都
※グループ３位。よって２日目は３位リーグ
２日目　埼玉県　55－34　群馬県Ａ
埼玉県　65－60　群馬県Ｂ
※グループ１位。総合７位

【ミニバスケットボール女子】
参加団：行田ラビッツスポーツ少年団(行田市)
結　果：１日目　埼玉県　57－37　東京都
埼玉県　57－33　茨城県
※グループ１位。よって２日目は１位リーグ
２日目　埼玉県　55－53　千葉県
埼玉県　45－47　栃木県
※グループ２位(得失点率による)。総合２位

【バドミントン】
参加団：南部ブロック選抜
結　果：群馬県からの提供資料が３位までとなっているため表記なし。

【空手道】
参加団：埼玉県スポーツ少年団空手道部会選抜
結　果：男子形：埼玉県Ａ　Ｂブロック１位
埼玉県Ｂ　Ｄブロック４位
男子組手：埼玉県Ａ　Ｄブロック２位
埼玉県Ｂ　Ａブロック４位
女子形：埼玉県Ａ　Ｂブロック３位
埼玉県Ｂ　Ｄブロック４位
女子組手：埼玉県Ａ　Ｃブロック２位
埼玉県Ｂ　Ａブロック３位
※総合成績：総合得点66点／総合６位

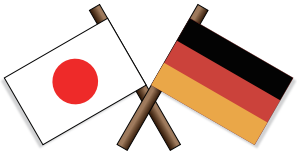
種目別交流大会結果

第35回 埼玉県スポーツ少年団空手道交流大会
令和元年９月８日(日)埼玉県立武道館

※①は優勝、②は準優勝。

【形の部】
■幼児(男女)
①日比野勇翔(明鴻会)②小口孝幸(拳生会)
■小学生男子
１年生①北口新大(大宮誠道館)②豊福紘太(行田誠道館)／２年生①町田壱哉(宮代空手)②双澤凛人(向上会)／３年生①坪井怜央(大宮誠道館)②能登大夢(宮代空手)／４年生①高井義晴(洋空会三郷)②鈴木瑛二(宮代空手)／５年生①北口颯太(大宮誠道館)②新城幸嗣(大宮誠道館)／６年生①山本勘太(協会行田)②及川琉生(大宮誠道館)
■小学生女子
１年生①坪井優希菜(大宮誠道館)②須永里歩(向上会)／２年生①伊藤陽菜(東亜連盟)②小野萊夢(行田誠道館)／３年生①久保田彩文(大宮誠道館)②野村沙樹(白岡総合第一)／４年生①仲田和椛(新座市空手道)②町田日和(宮代空手)／５年生①生田目夏希(大宮誠道館)②新井優月(明鴻会)／６年生①漆原茉美(洋空会三郷)／②澤本真乙(宮代空手)
■中学生男子
①木村　蓮(行田誠道館)②村田響佑(長瀞)
■中学生女子
①新城花音(大宮誠道館)②新城凛聖(大宮誠道館)

【組手の部】
■幼児(男女)
①岩志倖希(向上会)②飯田玲美(向上会)
■小学生男子
１年生①市原虎南(大宮誠道館)②山本　想(向上会)／２年生①双澤凛人(向上会)②上杉　輝(白岡総合第一)／３年生①富樫佑介(行田誠道館)②迫　哲平(向上会)／４年生①飯田瑛士(向上会)②平野幸徳(深谷市川本)／５年生①北口颯太(大宮誠道館)②松本　瞬(向上会)／６年生①渋谷祥太郎(向上会)②足立　睦(元空会)
■小学生女子
１年生①須永里歩(向上会)②髙井美和(洋空会三郷)／２年生①橋上紗英(向上会)②斉藤愛音(向上会)／３年生①門井來愛(行田誠道館)②谷田実優(行田誠道館)／４年生①仲田和椛(新座空手道)②岡部玲杏(元空会)／５年生①木村美優(行田誠道館)②生田目夏希(大宮誠道館)／６年生①漆原茉美(洋空会三郷)②澤本真乙(宮代空手)
■中学生男子
①遠藤寛太(清門空手道)②佐野陽生(行田誠道館)
■中学生女子
①醍醐泉水(八潮空手)②須永沙樹(向上会)



第46回日独スポーツ少年団同時交流事業（派遣）

『日本とドイツの架け橋に』

所沢市　中澤彩恵

インクルージョンとは何だろう。In（中に）+clude（閉じる）→「中身の一部として含む」とした成り立ちをもつincludeの名詞形である。包括という意味から転じて、障害や性別、人種などで差別せずみんな同じ存在である、平等である、という意味を持つ。

私たち、関東Ⅱグループがドイツで行ったディスカッションでは、障害のある人とも共に過ごすことについて重点を置き話し合った。日本とドイツどちらにも共通する点が多くあり、同じ考えをもっていると感じた。誰もが使用する駅や図書館といった公共施設や、信号機といった交通整備では、特にインクルージョンの設備が充実していると気づいた。また、インクルージョンを深めていくためには障害のある人とない人の相互理解が重要であるという意見も出た。現在、機会･環境の少なさ、興味や関心の低さによって知識不足が生まれている。また、その知識不足はこの負の循環を抑制することなくむしろ促進させているとすら考えられる。

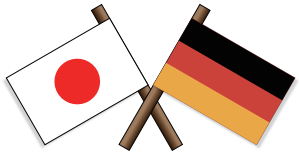
このような状況を断ち切り、良い循環を生み出すためにも、学校教育や地域におけるスポーツ少年団の活動で正しい知識をつけ理解を深めることが重要であるという考えが出た。そして、健常者が障がい者を支援するという考え方は改めるべきという意見もあった。障害も一つの個性であり、だれもが得意、苦手があるように障害のあるひとも同じである。適材適所で活躍してもらい、「支援ではなく協力であるべきである」という深みのあるものだった。

ディスカッションは意見交換という形で行われ、主だってまとめられた結論は出なかった。しかし、国は違えど概して同じ考えをもっていることを知ることができたことは大きな収穫となった。インクルージョンについて深く考えたこの経験は、視野を大きく広げ、考えの幅を私たちに与えてくれた。今回得た知識やスポーツを通して交流した経験を今後の日常生活及び、スポーツ活動において大いに活かしていきたいと強く思った。

▲　郡役所を表敬訪問

▲　車椅子バスケットボールの体験

▲　ドイツ料理と日本料理を作って食べました



日独同時交流派遣団員報告会

～令和元年度指導者表彰式会場において～

令和元年度埼玉県スポーツ少年団指導者表彰が12月７日(土)、上尾市の東武バンケットホール上尾で開催され、46市町村の82人が表彰されました。ブロック別内訳では、東部19人、西部20人、南部32人、北部11人です。

また、令和元年度日本スポーツ少年団顕彰の伝達式も行われ、指導者５人と６つの市町村本部が受賞しました(受賞された本部及び指導者名は６ページに掲載)。

なお、表彰式終了後、今年の日独同時交流に派遣された団員から報告がありました。ここでは、報告された主な内容をお知らせします。

当日の発表者は次のとおりです。

＊荒井美月(川口市：総合型地域スポーツクラブ BAGUSスポーツ少年団)

＊竹内彩恵(川口市：総合型地域スポーツクラブ BAGUSスポーツ少年団)

＊塚本和樹(上尾市：蜂心会上尾空手道スポーツ少年団)

※他の３人は諸事情により欠席。

□派遣期間：令和元年 7月31日(水)～８月17日(土) 16泊18日

□ドイツ連邦共和国　ヘッセン州

【インクルージョンとは？】

健常者・障害者・人種・性別など、お互いに理解・協力し合い、分け隔てなく一緒に活動すること。

《『普通』を考えない》

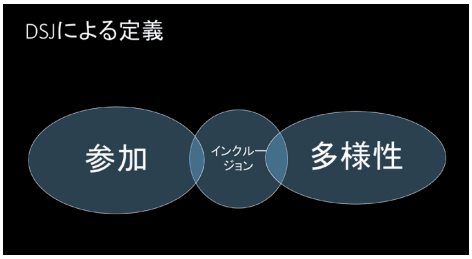
・みんなが参加できる。

・誰も輪の外に出されない。

・みんなが違うからこそ一緒に達成できることがある。

・共存するだけではなく、一緒に生活する。

【インクルージョンの定義】



《すべての人がスポーツにアクセスできるように》

・青少年におけるインクルージョン部会

・シニア大使のワークショップ

・セルフチェックインクルージョン

《インクルージョン(的)なスポーツ》

▶シッティングバレーボール

▶ボッチャ

〔インクルージョン(的)なスポーツの問題点〕

・競技性の枠組み(カテゴリー分け、公平性)

・安全重視による機会のはく奪

《インクルージョンを深めるために》

・相互理解をより深める

・支援するという考え方を改める

《まとめ》

□ドイツではインクルージョンは「当たり前」のように感じた。一方で日本はインクルージョンについて理解されていない。または、抵抗を感じる人が多いのではないか。もっとインクルージョンについて理解を深める必要があると感じた。

令和元年度 日本スポーツ少年団顕彰

令和元年度日本スポーツ少年団顕彰を受賞した指導者及び市町村本部は次のとおりです。なお、伝達式は12月７日(土)に開催された埼玉県スポーツ少年団指導者表彰式の席上で行われました。

〔指導者〕※敬称略。

- 古川　邦彦(サッカー部会・深谷市)
- 大澤　元彦(サッカー部会・さいたま市)
- 冨岡　啓治(バレーボール部会・嵐山町)
- 吉田　弘一(バスケットボール部会・さいたま市)
- 横尾　　尚(ソフトテニス部会・鴻巣市)

〔市町村本部〕

- 入間市スポーツ少年団
- 川口市スポーツ少年団
- 嵐山町スポーツ少年団
- 神川町スポーツ少年団
- 三郷市スポーツ少年団
- 上里町スポーツ少年団

令和元年度 埼玉県スポーツ少年団指導者表彰

令和元年度埼玉県スポーツ少年団指導者表彰式は、12月７日(土)、東武バンケットホール上尾で開催されました。受賞された方々は次のとおりです。

◆さいたま市：内木幸夫・浅見　茂・高窪　浩・倉持純一・石塚　豊・吉田克巳・西坂　正・吉田安雄・中田知秋・水田博之・中野栄二・山田明治　◆川口市：竹内将士・浦邊　敦・松井佳裕・橋本康義・安並芳嗣・鵜川光登志　◆草加市：高橋昭則・及川貴則・永棟彰一　◆蕨市：小泉　亘　◆新座市：菅原康人　◆和光市：関口京子・冨岡逸央　◆鴻巣市：高橋洋明・坂東真樹・山田昇　◆上尾市：福島哲也・村松憲一　◆桶川市：大久保義男　◆北本市：吉住幸雄　◆所沢市：荒井信義・常岡一雄　◆飯能市：樋渡純次　◆狭山市：奥富　浩・保延深　◆富士見市：石川葉子　◆ふじみ野市：一柳由紀子　◆坂戸市：西村　弘　◆鶴ヶ島市：濱野光昭・宮崎昌策　◆日高市：松尾健次郎　◆越生町：宮﨑信子　◆東松山市：小丹保隆文　◆小川町：浅見日出雄　◆嵐山町：米山幸男　◆川島町：吉田利政　◆吉見町：加藤義久　◆鳩山町：清水一彦　◆滑川町：髙橋澄雄　◆ときがわ町：山﨑芳和　◆秩父市：浅見真一・設樂勝彦　◆本庄市：増田　守・小平一郎　◆上里町：韮塚恵利子　◆神川町：相崎道夫　　◆熊谷市：鳥越耕一：長谷川幸夫　◆深谷市：真下　栄・八須美穂　◆寄居町：齋藤薫　◆行田市：吉田勝利　◆加須市：関　健一・松本恵佑　◆春日部市：關根　昇・松田貞雄・池野国男・安助昭二郎　◆越谷市：高岡宮十郎・中山勝博　◆八潮市：村本純平　◆三郷市：佐々木賢一・高橋康紀　◆蓮田市：関　　馨　◆幸手市：石塚　進　◆吉川市：勝山和彦　◆白岡市：平野勝己・後藤賢一郎　◆宮代町：野中八郎　◆杉戸町：金子憲一　　（敬称略）

冬季の少年団活動における留意点

○健康チェックをしていますか？

冬季は、風邪など体調不良が起こりやすくなります。また寒い時期は、血管の収縮や身体の筋肉が固まり、ケガや故障が発生しやすくなります。入念な準備運動を行うとともに、身体を冷やさないように休憩のタイミングや所用時間のほか、水分補給についても十分な配慮が必要です。指導者自身も健康管理に努め、子どもたちが元気に活動できるよう様々なアドバイスをお願いします。

○スポーツ障害の予防

一種のスポーツで同じ動作を繰り返すことにより、特定部位(筋肉、靭帯、骨など)が酷使され徐々に故障が起こりやすくなります。ジャンパー膝、オスグッド病、野球肘などの故障が考えられます。無理なトレーニングは禁物です。できるだけ体全体を動かせるような運動メニューのほかゲームなど子どもたちが楽しめるプログラムなどを取り入れることが重要です。運動開始のウォーミングアップと終了後のクールダウンも必須です。

指導者の皆さんの日々の配慮、工夫、努力の結果、子どもたちの活躍や笑顔につながっていくのではないでしょうか。

公益財団法人埼玉県スポーツ協会　キャッチフレーズ

まず参加　たのしくスポーツ　みんなが主役

令和元年度　埼玉県スポーツ少年団登録一覧表

	市区町村	団数	指導者数	団員数	サッカー	軟式野球	バスケット	バレー	剣道	ソフトボール	空手道	柔道	バドミントン	ソフトテニス	卓球	拳法	陸上	体操	複合	複合 サッカー	複合 バレー	複合 バスケット	内訳 軟式野球	内訳 ソフトボール	種目 バドミントン	種目 剣道	種目 ホッケー	その他の種目
1	さいたま市	247	2,924	8,561	65	58	64	9		9	14	1	6	4	5		1	3	5	5	3	3	1	1				①
2	川口市	101	1,369	3,015	22	28	29	5		4			3	7					2	1	1	1						②
3	草加市	34	540	946	3	12	10	4	1	1	2							1										
4	蕨市	11	192	357	5	4	1									1												
5	戸田市	33	405	1,116	12	9	2	2	3		1		2						1			1						③
6	朝霞市	13	152	747	7		4	1									1											
7	志木市	16	119	422	4	5	6				1																	
8	新座市	19	185	681	8	1	7	1			2																	
9	和光市	22	300	612	7	7	6	2																				
10	鴻巣市	44	454	1,027	7	14	8	6	1	1	2		1	2	1													④
11	上尾市	44	813	1,451	12	15	8	1			3			1					3		1		3	2				⑤
12	桶川市	15	203	418	2	4	4	3			1			1														
13	北本市	21	258	411	3	7	3	4		3	1																	
14	伊奈町	9	150	229	2	3		2			1																	⑥
15	川越市	52	547	1,945	21	8	8	7	1	1						1	2	1										⑦
16	所沢市	71	588	1,858	23	13	17	5	6			3	1															⑧
17	飯能市	22	362	841	4	5	5				2			1					4	3		3	3				1	⑨
18	狭山市	33	418	774	10	10	8	1		1									3				3	3				
19	入間市	20	140	532	11		6	1			1																	⑩
20	富士見市	13	76	341	6		3	3			1																	
21	ふじみ野市	10	88	428	7		2	1																				
22	坂戸市	20	136	606	10	1	3	2			2			2														
23	鶴ヶ島市	22	217	553	7	6	3	1	3	1	1																	
24	日高市	6	137	248															6	6		6	6					
25	毛呂山町	12	51	267	2	4	1	1	1	1	1	1																
26	越生町	7	51	114	2	1	1		1		1							1										
27	三芳町	5	23	124	2			2																				⑪
28	東松山市	25	317	1,082	6	5	4	2	1	1		2		1		1	1											⑫
29	小川町	12	107	320	2	2	1	2	1		1		1	1			1											
30	嵐山町	5	51	112	1	2		1								1												
31	川島町	9	92	226	1	1			2			1					1		3	2		3						
32	吉見町	13	85	223	4	1	3	3	1			1																
33	鳩山町	5	45	84	1	1	1		1			1																
34	滑川町	5	56	192	1	1		1	1								1											
35	ときがわ町	7	67	136	1	2	1	1	1				1															
36	東秩父村	1	5	40		1																						
37	秩父市	42	317	1,056	12	2	6	6	3		2	4		1	1			1										⑬
38	小鹿野町	7	115	195	1	1	2	1	1			1																
39	長瀞町	6	76	178	1	1	1		1	1	1																	
40	皆野町	7	59	384	1	1	1		1			1		1														⑭
41	横瀬町	6	87	196	1	1	1		1			1		1														
42	本庄市	34	322	820	9	5	6	1	2	1	3	2	1			1		2										⑮
43	上里町	16	161	388	2	3	2	4	1		1	1	1															⑯
44	美里町	7	56	116	1	1	1	1			1	1																⑰
45	神川町	8	44	144	1	1	1	1			1	1	1			1												
46	熊谷市	36	293	1,023	10	4	6	8	2		3			2														⑱
47	深谷市	41	297	956	13	6	8	9			2	1						1										⑲
48	寄居町	17	103	349	3	4	2	1	1	2		2					2											
49	行田市	20	135	470	4	1	9	1		1	3		1															
50	加須市	30	346	629	5	10	4	5	3			1	1	1														
51	羽生市	26	233	442	5	12	7		1				1															
52	春日部市	53	596	1,357	16	16	6	2	2	3		4		1				1	2	1			2	1				
53	越谷市	38	381	1,263	13		19	1	2		2							1										
54	久喜市	51	480	1,254	11	15	7	6			1		4	4			1											⑳
55	八潮市	27	262	639	4	12	7	1			2	1																
56	三郷市	15	270	573	6		4	1			1	1							1									㉑
57	蓮田市	17	195	396	1	5	1	2	3		1	1	2				1											
58	幸手市	16	194	295	2	9	2	1					1															㉒
59	吉川市	11	122	381	6	2	2	1																				
60	白岡市	12	272	434		4	1	2	1	2									2	2	1		1	1	1			
61	宮代町	10	108	213	2	4	1	1	1		1																	
62	杉戸町	17	174	274	5	5		1	2				1	2				1										
63	松伏町	9	64	178	2	1	4	2																				
合計		1,583	17,485	45,642	418	357	330	133	53	33	63	33	29	33	7	6	12	13	32	20	6	17	19	8	1		1	
H30年度		1,613	17,705	46,746	424	369	331	138	55	37	67	35	28	32	8	5	9	13	31	20	8	14	19	8	1		1	
増減		−30	−220	−1,104	−6	−12	−1	−5	−2	−4	−4	−2	1	1	−1	1	3		1		−2	3						

その他の種目：①ラグビー 1・水球 1・スポーツチャンバラ 1 ②ラグビー 1 ③カヌー 1 ④和太鼓 1 ⑤ドッジボール 1 ⑥バトントワラー 1 ⑦なぎなた 1・合気道 1 ⑧合気道 1・弓道 1・ラグビー⑨ホッケー 1 ⑩なぎなた 1 ⑪弓道 1 ⑫テニス 1 ⑬乗馬 1・水泳 1・弓道 1・なぎなた 1 ⑭水泳 1 ⑮ドッジボール 1 ⑯テニス 1 ⑰和太鼓 1 ⑱水泳 1 ⑲テニス 1 ⑳水泳 1・ラグビー 1 ㉑エアロビック 1 ㉒リーダー会 1

『子どもたちのための母集団活動』
～愛（合い）・こ・と・ば～

一　わたくしたちは　スポーツをとおして　心身ともに健やかな団員育成のため　活動します。
一　わたくしたちは　全ての団員を思いやり　支え励ましながら　活動します。
一　わたくしたちは　団員とともに　フェアプレイを尊重し　活動します。
一　わたくしたちは　自らもスポーツに親しみ　明るく楽しく　活動します。
一　わたくしたちは　指導者と連携し　地域に認められるスポーツ少年団となるよう　活動します。

ブロック本部長会議を各地で開催

ブロック本部長会議は県内４ブロック（東・西・南・北）の本部長が各ブロックで一堂に会し、情報交換や交流をとおして県及び市町村スポーツ少年団の組織拡充と団員増加などを図ることを目的に開催されています。今年度は各会場地スポーツ少年団の協力を得て次のとおり開催されました。

〔開催日及び会場〕

東部：11月17日（日）／越谷市〈越谷市役所第三庁舎〉
西部：11月10日（日）／鶴ヶ島市〈鶴ヶ島市富士見市民センター〉
南部：11月24日（日）／和光市〈和光市役所〉
北部：11月30日（土）／皆野町〈皆野町文化会館〉

□会議内容
①「育てようスポーツで子どもの心と体」について
②市町村スポーツ少年団の状況について（倫理規程の整備状況・2020年度からの指導者制度等について）
③埼玉県スポーツ少年団の状況について（登録数）
④その他

※会議終了後、交流会を開催。

編集後記

埼玉県スポーツ少年団実態調査にご協力ありがとうございました。現在とりまとめているところですが、回答いただいた約２割の団代表者から「暴力・暴言がたまに見受けられる」とありました。是非このようなことのない「スポーツ少年団の３つの理念」に基づいた団活動を目指して下さい。

埼玉県スポーツ少年団　企画広報委員会
TEL：048-779-5895　FAX：048-774-5550
E-mail：saitamaken@japan-sports.or.jp